



聖日礼拝 待降節 ③

今週のみことは

マリヤは月が満ちて、男子の初子を産んだ。そして、その子を布にくるんで飼葉桶に寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである。
ルカ二・六、七



司会者 中西廣義兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美新 99 馬槽(まぶね)の中に 一同

主の祈り

讃美イ405 み位をもみかむりをも 一同

交読ミカ5:1~15 一同

祈禱 司会者

報告 司会者

聖書ルカ2:1~7 司会者

説教「飼葉桶の救い主」 渡邊貞雄師

献金新77 きよしこの夜 北村正昭兄

頌栄新63 父、御子、御霊の (起立) 一同

祝 禱

受 = 北村姉 / 操 = 真理姉 / A = 中川姉 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町1445-7 COG 松阪キリスト教会
 TEL 0598 (29) 1780 主任牧師 渡邊貞雄
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊頼子

2023年12月17日 VOL47-51 No. 2459

URL <http://matukyo.com/>
 Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

▼ 今週は待降節(アドベント)の第三週。霊想集「みことばと共に行くアドベント」のご活用を(今回の担当はJECA甲府教会の松村識先生です)。

▼ 24日(日)の「クリスマス集会」は以下の三つです。

テーマ「さあ一驚く準備をしよう！」

★12/24(日)聖誕礼拝 AM11:00-12:15

「驚いた羊飼いたち！」

★12/24(日)祝会(昼) AM12:30- 1:50

「驚きはあなたにも！」

★12/24(日)聖夜(夜) PM 7:00- 8:15

「広げよう驚きの輪！」

ご家族やご友人とお誘いあわせてどなたも、ご自由にお出てください。

▼ 再掲

24日

(日)、

31日

(日)の

組会は

ありま

せん。



にれ はみ

2023年12月10日
待降節礼拝②
マタイ1:18~25
「ヨセフへの御告げ」
説教 渡邊貞雄師



ここでは救い主、イエス・キリストの誕生の経緯、順序、史実の記録。父なる神は、処女降誕、預言の成就、インマヌエルの神、キリストによる贖罪のために働かれた。

I、ヨセフの人となり

「夫ヨセフは正しい人」(19)とある。ヨセフは旧約の律法に従って生活と婚約の順序を守っていた。当時の婚約は2人以上の証人や神への夫婦の誓約もあり、現代の結婚と同様の厳格さが求められていた。「夫」「離縁」とあるのは、そのためだった(19)。

竹を割ったような性格は、正しさを強調して憐れみのない行動に走りやすい。しかし、ヨセフはマリヤの妊娠を知り結論を出してもなお、悩んでいる憐れみある心の持ち主であった(19)。

II、思い巡らしていた

彼は腹を決めた筈なのに、頭と心とが伴わずなお優柔不断のように「このことを」(20)考え横になっていた。神は夢の中で静かにヨセフに語りかけてくださった。

今までヨセフは、頭と知識で、常識

や社会的な解決方法を求めていた。しかし「思い巡らし」をするヨセフに、神は霊的な信仰の次元で語りかけてくださった。私たちが人生の重い困難な課題を抱えつつ、神の御前に静まる時、神は驚く約束をもって祝福して下さる。

III、新しく生きる道

御霊(聖霊)が働かれる時、私たちへの神の救済の大計画があることを知る。「インマヌエル」(神 我らとともに います)(23)の主イエスが、受肉されて私たちと一緒にいることに目が開かれる。

クリスマスとは、この方が人のかたちをとって、地上にお出でになられ、私たちの心の中にまで住んで下さることでした。さらにどんな時もともに歩み、交わって私たちが常にサポートされるお方なのです。

私たちが悩み躊躇し居心地の悪い人生を送っても、アドベント(ラテン語は「待つ」ではなく「来る」の意)として、愛と犠牲を覚悟で私たちのもとに「行くよ!」とお出で下さった救い主を、心から感謝しようではないか。



◎12/13 (水) 祈祷会 マタイ2:10

頼子師 「この上もない喜び」

その星とは、王としてお生まれになった方の(2)、現れた(7)、かつて昇るのを見た(9)、幼子の上にとどまったその星です。

その星に導かれた旅とは、主を礼拝するための(2)、王とエルサレム中の人々を動揺させた(3)、ひそかに王と対面する(7)、幼子と対面する(11)、

悪しき王に逆らう(12)旅でした。

これは、私たちのとりなしの祈りの旅のようです。み言葉の星によって導かれ、重く責任が伴う、悪しきものと戦うとりなしの祈りです。そして、これ以上ない最高の「この上もない喜び」となる祈りの旅です。



「今後の集会予定／教会情報」

◎12/20(水) 祈禱会 (ZOOM) (PM7:00)

◎12/23(土) 清掃奉仕 (AM9:30)

~~◎12/24(日) 楽しい組会 (AM10:00)~~

◎12/24(日) 聖誕礼拝 (AM11:00)

◆ 祈禱会(司)中川兄(説) 渡邊師

● 来週礼拝 ルカ 2 : 18 ~ 21

● 主 題 「驚いた羊飼いたち！」

定 期 集 会 の ご 案 内

◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45

◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00

◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00

◇ 祈 禱 会 (水) 午後7:00~8:15

来 週 の 奉 仕 者

◎ 礼拝司会 渡邊師

◎ 礼拝奏楽 頼子師

◎ 礼拝献金 福田姉

◎ 受 付 小坂姉

▽ 教会学校 随 時

▽ ヤ ン グ 随 時

▽ さー来る① な し

▽ さー来る② な し

▽ さー来る③ な し

▽ 昼食当番 有 志

▽ アツシャー 北村兄

▽ S S 入力 中西兄

▽ P P T 操作 中西兄

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(↑)(プラス) 》》》
「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおささげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。

